



2024年3月28日

各 位

会 社 名 湖北工業株式会社  
(コード：6524、東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役執行役員  
総務部、広報・IR室管掌 国友 啓行  
(TEL. 0749-85-3211)

## エピフォトニクス株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2024年3月28日開催の取締役会において、以下のとおり、エピフォトニクス株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

次世代情報通信インフラ向けに PLZT（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）薄膜形成技術を応用した光スイッチ、波長選択スイッチなどの技術を持つ「エピフォトニクス社（代表取締役社長 梨本 恵一、本社：神奈川県大和市、開発拠点：米国カリフォルニア州サンノゼ）」との経営統合をはかるために株式を取得するものです。

当社は、海底ケーブルのキーデバイスである光アイソレータ市場において 50%以上の高い市場シェアを有しています。海底ケーブル用光アイソレータ以外にも、光サーキュレータ、光フィルタなどの光デバイス、結晶素子であるファラデー回転子や、高純度石英ガラス部品、また石英ガラスのキャピラリーなどを用いたファイバ/ファイバレイ加工品など、様々な光部品・デバイスの開発・製造・販売を行っています。

光通信市場においては、生成 AI や IoT の進化などに合わせたデータ通信容量の飛躍的な拡大が求められています。こうしたニーズに対応する技術開発が急速に進められており、当社におきましても、今後ますます光通信の高速化、省電力化のニーズが高まる中で、開発体制の強化、業界関連企業とのコラボレーションなど、次世代情報通信技術の開発に向けての活動を強化しております。

エピフォトニクス社が手掛けている「PLZT 薄膜形成技術」は、次世代光情報通信技術として注目されているテーマであり、現在の光デバイスで主流となっている LN（LiNbO<sub>3</sub>：ニオブ酸リチウム）薄膜に対して 10 倍の電気工学効果を有するなど、光通信市場において大幅な省電力、高速通信を進める上で極めて有望な要素技術と考えられます。また、従来にない高速演算処理を求められる光量子コンピュータへの応用が期待されています。

エピフォトニクス社は、PLZT 薄膜形成技術を応用した光デバイスに強みを持ち、光スイッチ、光変調器などのデバイスを開発、製品化を実現しています。また、次世代光情報通信技術の開発に向けた波長選択スイッチの開発も行っています。

当社においては、光情報通信に関する技術に強みを持ちまた米国シリコンバレーに開発拠点を持つ「エピフォトニクス社」を傘下に収めることで、湖北工業グループが保有する光部品・デバイスの材料技術（結晶育成技術）や精密組み立て技術とのシナジー効果による両社での開発を加速、次世代情報通信インフラに向けた製品ラインアップの強化と販売ネットワークの拡充を進め、大容量化が進む光情報通信関連市場でのシェア拡大を目指していきます。

## 2. 異動する子会社（エピフォトニクス株式会社）の概要

(1) 名 称	エピフォトニクス株式会社			
(2) 所 在 地	神奈川県大和市大和南二丁目1番16号 KAWAZ ビル5階			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 梨本 恵一			
(4) 事 業 内 容	超高速光スイッチ、波長選択スイッチ、光変調器などの研究開発、製造販売、開発受託			
(5) 資 本 金	135,789千円			
(6) 設 立 年 月 日	平成19年12月18日（2007年12月18日）			
(7) 大株主及び持株比率	梨本 恵一（89.1%）山中 直明（10.9%）			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	なし		
	人 的 関 係	なし		
	取 引 関 係	なし		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
連 結 純 資 産		5,740千円	7,765千円	19,426千円
連 結 総 資 産		215,344千円	286,918千円	273,131千円
1株当たり連結純資産		50,080円	66,725円	63,519円
連 結 売 上 高		86,609千円	126,186千円	142,033千円
連 結 営 業 利 益		24,785千円	13,532千円	9,720千円
連 結 経 常 利 益		2,148千円	3,673千円	8,320千円
親会社株主に帰属する当期純利益		—百万円	—百万円	—百万円
1株当たり連結当期純利益		178.1円	317.2円	1,323.0円
1株当たり配当金		—円	—円	—円

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	梨本 恵一	山中 直明
(2) 住 所	神奈川県大和市	東京都中野区
(3) 上場会社と当該個人の関係	関係なし	関係なし

## 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取 得 株 式 数	4,300株 (議決権の数：4,300個)
(3) 取 得 価 額	相手先の意向により非公表とさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	4,300株 (議決権の数：4,300個) (議決権所有割合：100%)

## 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	令和6年3月28日
(2) 契約締結日	令和6年3月28日
(3) 株式譲渡実行日	令和6年4月1日(予定)

## 6. 今後の見通し

2024年12月期の連結決算において、重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

(参考) <エピフォトニクス社の概要>

- 1980年代からPLZT薄膜導波路技術の研究開発を続けてきた梨本恵一氏が、研究開発成果の事業化を目指して2007年に創業した研究開発型企業。
- NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)、総務省ほかと連携した研究開発実績を持ち、光通信、光量子コンピュータ、データセンタ等の分野を対象にし、PLZT技術を応用した様々な光デバイス製品の開発を進めている。
- 事業拠点として、神奈川県の本社及び米国カリフォルニア州サンノゼに研究開発拠点を持つ。
- 大手通信機器メーカー、通信事業者等を対象として、2022年からサンプル出荷を開始しており、2026年以降の本格的な事業化を目指す。

(参考) <湖北工業株式会社の当期連結業績予想(2024年2月8日公表分)及び前期連結実績>

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2024年12月期)	14,536百万円	3,243百万円	3,284百万円	2,136百万円
前期連結実績 (2023年12月期)	13,472百万円	2,812百万円	3,152百万円	1,904百万円